

## 環境調査結果のお知らせ

## 概況

本日、環境調査を行いましたので結果を送付いたします。

**全地点の表層で29℃以上となっているほか、水深20m以浅において27℃以上となっています。**

検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモトイが最大3細胞/mL確認されました。また、赤潮原因プランクトンであるアカシオ・サングイネアが最大4細胞/mL確認されました。

**今後、飼育魚や海色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。**

調査点 (透明度/水深) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン		
	深度	水温	塩分	溶存酸素	カレニア・ ミキモトイ	ココロディニウム・ ポリクリコイデス	アカシオ・ サングイネア
	(m)	(℃)		(mg/L)			
A 藻津 (-/35.9m) 【09:16】	0	29.5	30.7	7.6	0	0	1
	★ 5	28.7	33.6	7.2	0	0	0
	10	28.2	33.7	6.4	0	0	0
	15	27.9	33.8	6.1	-	-	-
	20	27.5	33.8	6.0	-	-	-
B 大島中央 (-/30.8m) 【09:23】	0	29.7	31.4	7.5	0	0	0
	★ 5	28.6	33.6	6.9	0	0	0
	10	28.2	33.8	6.5	0	0	0
	15	28.0	33.8	6.2	-	-	-
	20	27.7	33.8	5.7	-	-	-
C 小筑紫中央 (-/49.7m) 【09:30】	0	29.5	32.1	7.3	0	0	0
	★ 5	28.6	33.6	6.8	0	0	0
	10	28.2	33.7	6.3	0	0	0
	15	28.0	33.8	5.3	-	-	-
	20	27.8	33.8	6.2	-	-	-
D 栄喜奥 (-/13.5m) 【09:44】	0	29.9	31.1	7.5	0	0	0
	3	29.2	33.5	7.3	0	0	0
	★ 5	28.7	33.6	7.2	0	0	1
	10	28.1	33.8	6.2	3	0	0
E ヒロウラ (-/24.4m) 【10:00】	0	29.9	26.8	7.2	0	0	1
	★ 5	28.8	33.6	6.9	0	0	0
	10	28.1	33.7	6.1	0	0	1
	15	27.7	33.8	5.8	-	-	-
	20	27.4	33.8	5.8	-	-	-
F 青瀬山 (-/15.7m) 【09:50】	0	29.8	31.4	6.7	0	0	0
	★ 5	28.6	33.6	7.2	0	0	4
	10	28.1	33.8	6.6	0	0	0
	15	27.9	33.8	6.2	-	-	-

クロロフィル量が極大の深度および、0m、5m、10mの深度から採水した海水の検鏡を実施しています。

★：採水したサンプルの内クロロフィルが極大であったもの

こちらの「環境調査」は、高知マリンイノベーション情報発信システム「NABRAS」(URL：<https://kmi-nabras.pref.kochi.lg.jp>)においてもご覧いただけます。

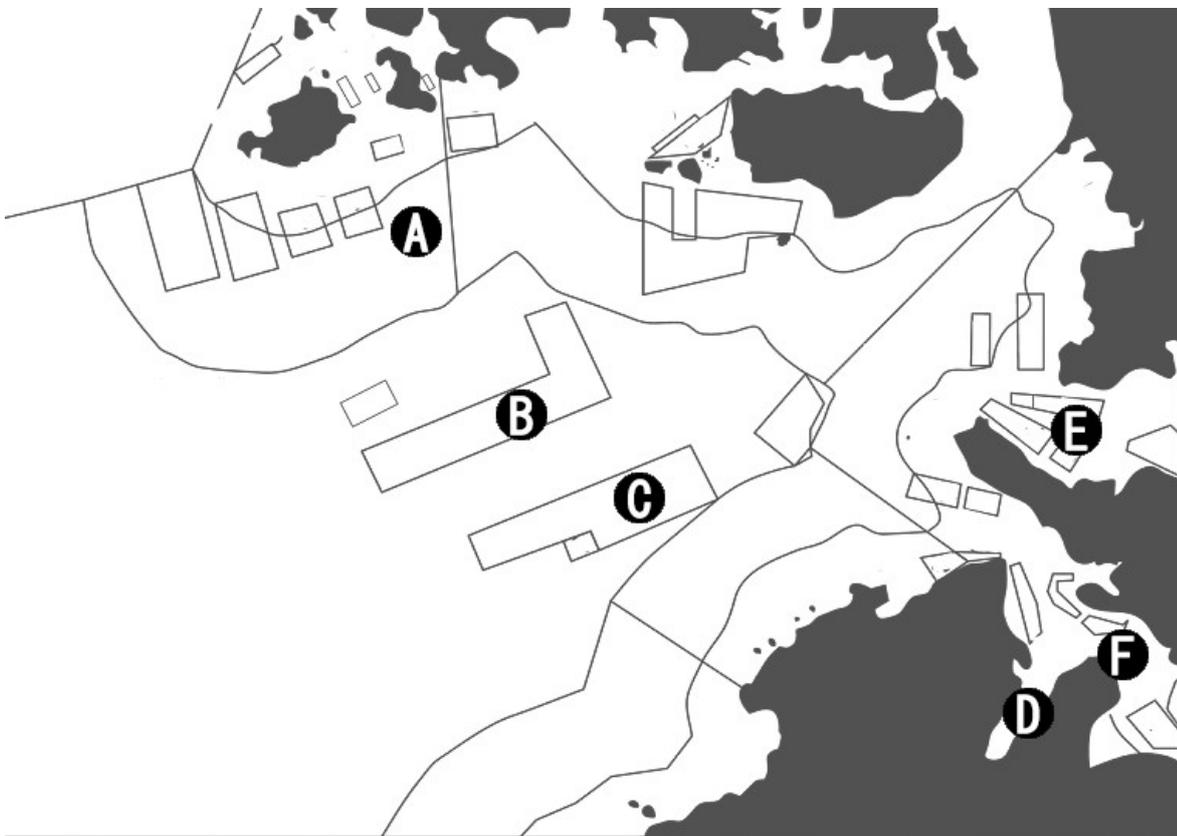
参考：有害プランクトンの種類と注意及び警戒基準

有害プランクトン	被害	注意基準 (※1)	警戒基準 (※2)	主な赤潮発生時期 ※3
				宿毛湾
カレニア・ミキモトイ	魚類等のへい死	100 cells/mL	1,000 cells/mL	—
コクロディニウム・ポリクリコイデス	魚類等のへい死	10 cells/mL	100 cells/mL	5～6月

※1 注意基準：餌食いの悪化、警戒基準に達する恐れのある密度

※2 警戒基準：魚類及び二枚貝のへい死並びに二枚貝の毒化が想定される密度

※3 あくまで目安なので、水産試験場・漁業指導所の広報や養殖魚の状態に応じて、慎重な養殖管理をお願いします。



- A: 藻津
- B: 大島中央
- C: 小筑紫中央
- D: 栄喜奥
- E: ヒロウラ
- F: 青瀬山